

# すぎなみ大人“熟”してる？

J u k u s i t e r u ? T I M E S ' 1 1

平成23年12月5日発行

発刊元：まつぎかわかみなと（事務局）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

VOL.13

## 4つのプロジェクトが始動！

## 欠かせないのは「みせっこ」、「わけっこ」、「かけっこ」

11月21日  
昼コース

後半の活動づくりのための話し合いがはじまって4回目。今回は、3～6人程度の小グループになって、実際に何を、どう実施していくのか、アイデアを出し合い決めていった。盛り上がるグループトークの中で、結果的に生まれたのは4つの活動(下記参照)。ただ、グループでの話し合いの様子を見ると、活動をどんどん「広げる視点」というのが垣間見れた。例えばMAP作りでは、紹介されるお店・企業などから広告費をとってしまうとか、モノづくりでも他地域で見捨てられている素材とのコラボで新たなモノを生み出そう、など。こうした発想は「だがしや楽校」で大切にしたい3つのキーワードにあてはまる。その3つとは、「わけっこ(情報・知恵・モノなどを分け合い)」、「みせっこ(知恵・技などの「持ち味」を見せ合う)」、「かけっこ(相手に声をかける、足を動かしてまちをあるく)」。

活動が進展していくためには、グループ内での人間関係や話し合いはもちろん大事であるが、それをどう自分たちの「外側」に向けていけるか、も大きなポイント。というのも、「外」に視野を持って活動すればするほど、予期せぬ「偶然な出会い」から、思わぬ方向へ発展することが多々ある。そんな偶然を招き入れるための行動が、“見せる”、“分ける”、“かける”であろう。この視点を大切にできれば、活動がもっと発展するはず！？今後の展開が楽しみな会となった。(川上)



### 今後、進めることが決定した4つのグループ活動

#### テーマ別マップづくり

一人でもいきやすいたまり場・病院・子づれでいける場所…などなど、受講生目線でまとめた、テーマ別のMAPづくり。

#### 発信活動づくり

ここに集まっている多様な“持ち味”を、どこか教室から飛び出たところで実践！新たな人とつながるためのきっかけづくりをしていきます。

#### 素材を使ったモノ作り

松田先生が地元山形などからたくさん持ち込む“素材”。その素材にアイデアを発想しあい、新たな「ものづくり」を行います。

#### 交流もちつき大会

冬を盛り上げるために欠かせない。みんなでやると楽しいもちつき。自分たちでもちをつきながら、共同的な活動を経験します。



### コラム 発想する！タ・ネ⑨

#### 11月19日、しもつけ大人塾主催「だがしや縁日」開催！

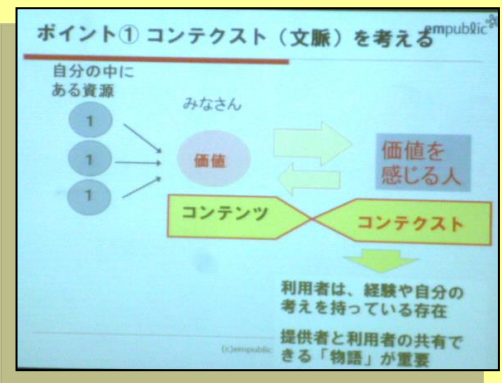
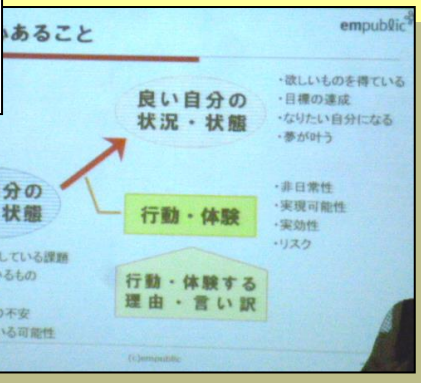
栃木県下野市では、すぎなみ大人塾昼コースと同様、「しもつけ大人塾」という連続講座が実施されています。月に1回で実施してきましたが、11月19日の最終回には、学んだことを社会に発信する実践として、下野にある「道の駅しもつけ」で「だがしや楽校」を実施。受講生の持ち味とつながりを活かして、さまざまな「自分みせ(店・見せ)」が出ていたようです。この集いの場には、下野市のほかにも、日光市、山形県南陽市、そしてすぎなみ大人塾の受講生と、地域を越えての交流に。「だがしや楽校」というキーワードで、地域を越えた集いがなされています。実践は当日10時～12時まで。その後は、この日一日を一緒に協働した人たちみんなで行なう反省会。一人ひとりが感想を言い合い、喜びを分かち合ったとのこと。実践することもあるんだが、ふりかえっての分かち合いの時間も大事！（記事：川上）



11月30日  
夜コース

# ワークショップ名、決定！ メッセージの作り方のポイントもチェック

「ど真ん中の  
今と昔に触  
れた」  
・NPO どこに  
住 占 ち ゃ ん



人が関心があるのはよりよい自分になること

自分の価値がそのまま相手の価値になるとは限らない

効果的なメッセージの作り方って？ 今回の講座は広石さんのわかりやすい話からスタート。受講生はこの講義を受けて、ワークショップの「広報原稿」を完成させることが今回の目的である。キャッチーな見出しとリード(本文)はどうやってつくったらよいのだろうか。

メッセージを作る基本的なポイントは 3 つ。①対象者を否定しない(アナタのそれは間違っています等) ②本人の選択を残す(もし〇〇ならば声をかけて、来て等) ③ハードルを上げない(対象がそのような人なら私にはとても無理！等)。だが、一番重要なのは、相手の立場になって考えること。自分のやりたいことを理解してもらおうとするのではなく、相手に関心をもってもらおうことを考えること。どういう言葉を使えば相手に関心をもってくれるかを考えること！だから広報文では全部をわかってもらえなくて良い、ココロに響く言葉を考えよう。相手がよりよい状態になれることを期待できるような言葉を使おう。それがポイントである。

しかし、内容が決まらないと広報文も作れない。手塚さんや広石さんのアドバイスをもらいながら、各チームはタイムスケジュールと内容も並行して考えていった。

そして出来上がったワークショップ名が下記。キャッチーでわかりやすい文に仕上がった？



これからは、ワークショップの参加者さんと共有できる「価値」や「物語」を入れ込んで、ワークショップの内容を練り上げていこう！（記事：湊）

ワークショップ名

- ① 初対面でもハッピーコミュニケーション♪
- ② 「シェアする暮らし」～コレクティブハウス
- ③ つくろう！ 私達のすぎなみち思い出マップ
- ④ 井草の灯りまつり立ち上げメンバー募集！

## じゅくと 大人の「塾」 大人塾に参加中の…イカした！大人たちに聞きました！

**◆ 中島 正一さん ♂**  
Shou(ショウ)中島

① 渋谷区笹塚  
② 好き：理論的思考の傾向  
嫌い：何にでも興味がありすぎる  
③ 人事を尽くして天命を待つ

**◆ 手塚 順子さん ♀**  
テツちゃん

① 東京 ② 好き：人と話すこととスポーツ好き 嫌い：せっかちなところ  
③ 全体の仕事をやってきました。身体についての悩みがあったらお話しでも！

**◆ なみすけ♂(昼・夜)**

① スギナミザウルス島  
② 好き：背中のでこぼこ 嫌い：とくになし  
③ 背中の“でこぼこ”で淀んだ空気をすっきりできます。りんごが好き。資料等にたまに出ます。よろしく！

**◆ ナミー♀(昼・夜)**

① 杉並区  
② 好き：頭のお花 嫌い：とくになし  
③ 頭に花が咲いてる。年の離れたお兄ちゃん(なみすけは20歳、ナミーは5歳らしいぞ！?)が大好き！野いちごとピクニック好き

◆すぎなみ大人「塾」してる？の発行にあたって◆  
この新聞は事務局スタッフ松坂・川上・湊の独断と偏見と多少の事実に基づき作成しております。